TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝加湿器 ヒーター加熱式（家庭用）

取扱説明書

形　名

KA-H35SX

保証書付

保証書はこの取扱説明書の 20 ページについておりますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝加湿器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1 を負うことが想定されること」を示します。

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2 を負うことが想定されるか、または物的損害*3 の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注 意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

排水方向から

排水方向より排水する
排水するときは、ノズルキャップやノズル、送風ガイドカバー、送風ガイドをはずして排水方向より排水してください。
排水方向を誤ると、本体内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

交流100Vのコンセントを単独で使う

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。

禁 止

ノズルキャップ、ノズルにさわったり、手や顔などを近づけない「吹出し温度約65℃」
やけどの原因になります。特に乳幼児にはさわらせないようにしてください。

無理な扱い禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止

マグネット式プラグにピンやごみを付着させない
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使わない
感電・ショート・発火の原因になります。

分解禁止

分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。イオン発生器（高電圧発生装置）を内蔵しています。修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

⚠警告

禁 止

不安定な場所には置かない
転倒すると熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。

時々清掃する

同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床を時々清掃する
水がこぼれたまま放置した場合、床を腐食する原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

禁 止

幼児の手の届くところで使わない
やけどの原因となります。

禁 止

乳幼児には付き添いなしでは使用しない
やけどの原因となります。

根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止

使用中や使用直後（運転停止後約60分間）は、持ち運ばない
熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。

禁 止

吹出口・吸気口やすき間にピンや針金など、異物を入れない
感電や異常動作してけがをすることがあります。

禁 止

加熱槽などのお手入れに塩素系・酸性タイプの洗浄剤は使わない
洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

プラグを抜く

異常な臭いがしたり、異常音がしたり、発煙したときは、運転を停止して電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。

なめないようにする

マグネット式プラグを、乳幼児などが誤ってなめないようにする
感電やけがの原因になります。

ほこりを取る

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でふき取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

禁 止

使用中や使用直後（運転停止後約60分間）は、お手入れをしない
高温部に触れ、やけどの原因になります。

（つづく）

⚠注意

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、感電やショートして発火することがあります。

禁 止

暖房機・テレビなどの電化製品の上や、熱に弱いテーブルなどの上で使わない
転倒すると感電・ショートの原因になります。また、本体底部の熱により変色したり、変形の原因になることがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁 止

本体・タンクを落としたり、強い衝撃を与えたりしない
本体・タンクが破損し水もれして、感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止

本体内部には直接水を入れない
ショート・感電の原因になります。

禁 止

水もれしたときは、使用しない
感電の原因になります。

禁 止

スチームが家具や壁などに直接あたるところには置かない
家具や壁が変形することがあります。

禁 止

ノズルキャップやノズル、送風ガイドカバーや送風ガイドをはずしたまま使わない
やけどの原因になります。

ゆっくり運ぶ

移動するときはタンクの水を捨て、本体底面を両手でしっかり持ち、傾けないようにしてゆっくり運ぶ
水がこぼれて床をぬらす原因になります。傾けたりゆすったりしないでください。

お手入れをする

タンクの水は毎日新しい水道水と入れかえ、本体内部は常に清潔に保つよう定期的にお手入れする
お手入れをせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。体質によっては、過敏に反応し、健康によくないことがあります。この場合は医師に相談してください。

禁 止

ノズルキャップやノズル、吸気口をふさがない
ノズルキャップやノズル、吸気口をふさぐと変形や故障の原因になります。

お願い

この商品専用のコードセットを使う
また、他の商品への転用はしない
故障の原因になります。

直射日光のあたるところや暖房機の近くに置かない
- タンク内の空気が膨張し、お湯があふれることがあります。
- プラスチック部分が変形、変質することがあります。

湿度の高いところ(85%以上)では使わない
- 加湿のしすぎは室内の結露やカビが生える原因になります。
- 故障の原因になります。

お手入れはこまめに行う
加熱槽に水あかなどが付着したまま使い続けると、安全装置が働いたり、故障の原因になります。

凍結のおそれがあるときは、タンクと本体の水を捨てる
凍結すると故障の原因になります。

水道水(飲用)以外は使わない
40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水などを入れると、変形や故障の原因になります。

電磁調理器やスピーカーの近くなどの磁気の多いところに置かない
正常に動作しないことがあります。

お部屋の低いところに置く
室内の温度差を少なくするためです。

温度・湿度を正しく検知するために、次のようなところで使用しない
- 直射日光やエアコン・暖房機の温風があたるところ
- 窓際など外気の影響を受けやすいところ
- 室内の温度が0～35℃でないところ

室内の湿度ムラをなくす
床付近と天井付近では温度・湿度が異なります。サーキュレーター・エアコンなどを使って、室内の空気を循環させてください。

特 長

おまかせ自動加湿コントロール

湿度と温度のWセンサーで、室温に合わせた快適湿度を自動コントロールします。

きれいな空気と水で加湿

●エアフィルター（プラチナフィルター）
プラチナ抗菌※[1]加工を施し、エアフィルターに付着した菌の繁殖を抑制します。

※1 試験機関 ……（財）日本紡績検査協会
試験方法 …… JIS L 1902 に準拠
抗菌の方法 …… エアフィルターに抗菌加工
抗菌を行っている対象部分の名称 …… エアフィルター
試験結果 …… 抗菌効果 99.9%
（試験番号 …… 003856-1、003856-2）

●タンク（抗菌タンク）
抗菌※[2]加工を施し、タンク内の菌の繁殖を抑制します。

※2 試験機関 ……（財）新潟県環境衛生研究所
試験方法 …… JIS Z 2801 に準拠
抗菌の方法 …… タンク内に抗菌加工
抗菌を行っている対象部分の名称 …… タンク
試験結果 …… 抗菌効果 99.0%
（試験番号 ……第 200802527-001-MBA 号）

マイナスイオン

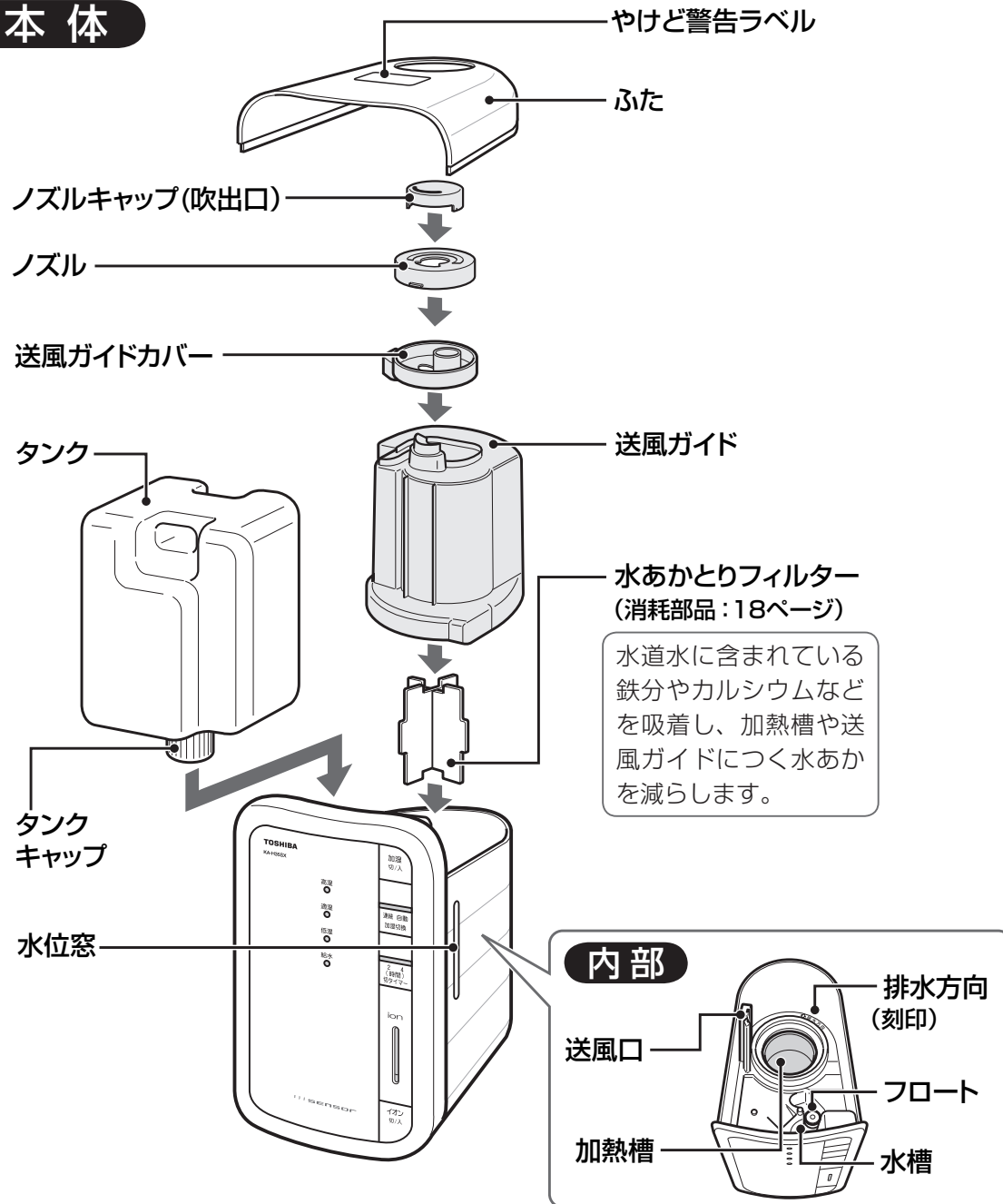
森林、渓流、滝など自然のさわやかな空気には、マイナスイオンが豊富に存在しています。

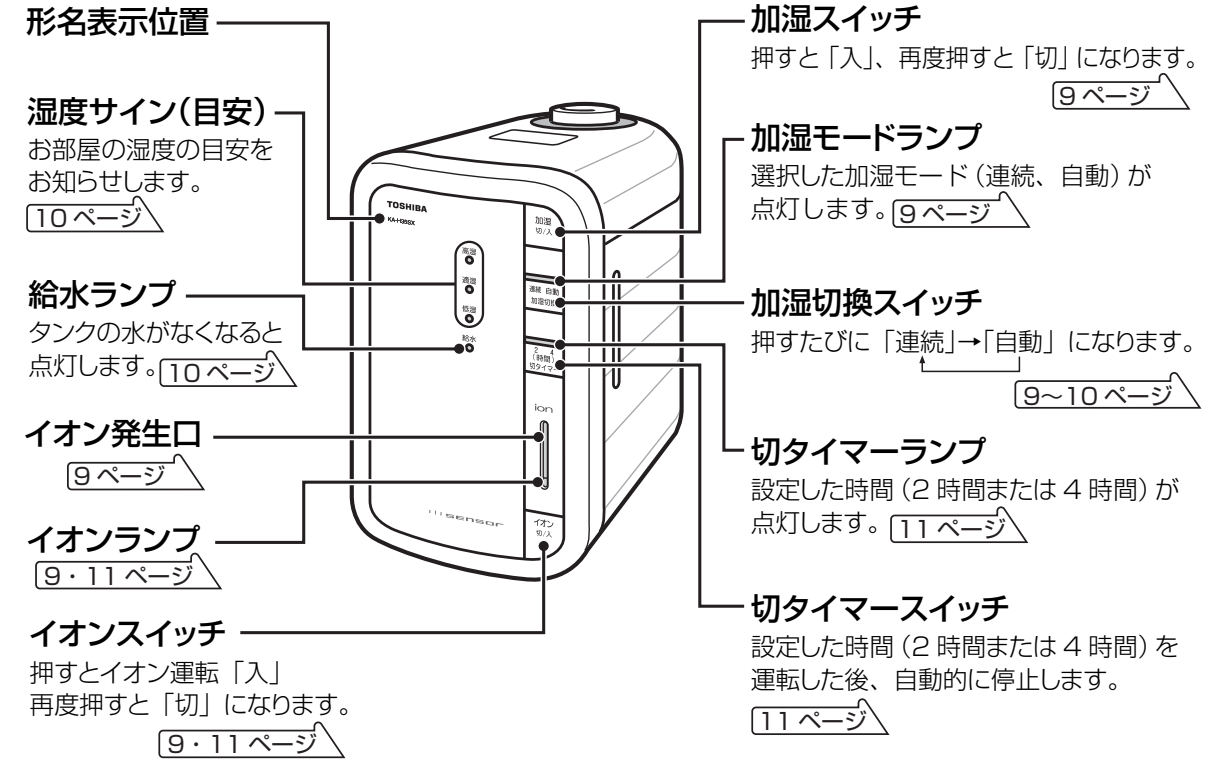
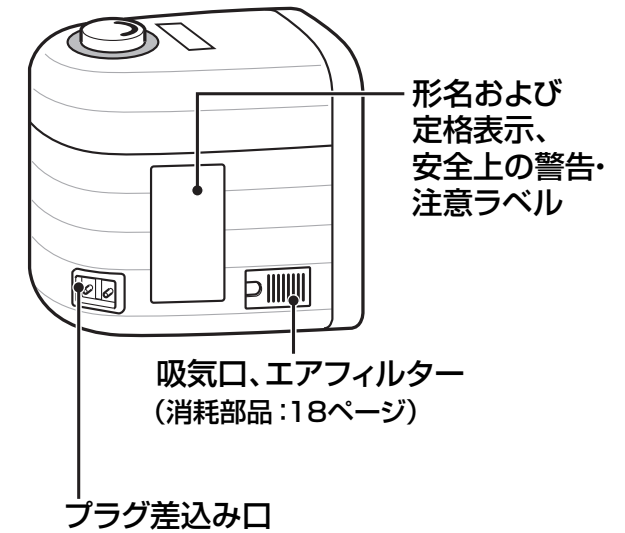
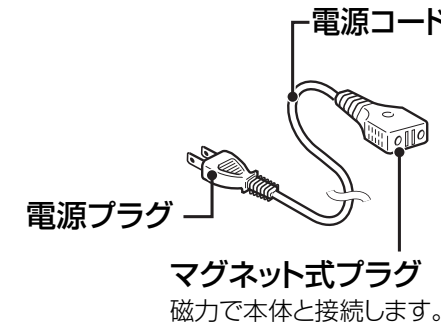
各部のなまえとはたらき

⚠注意

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

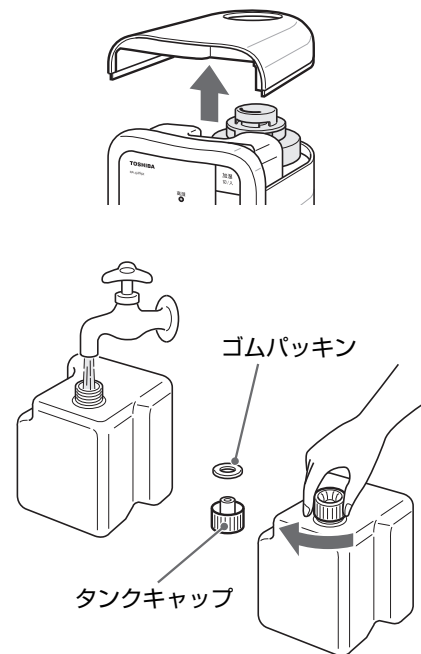
本 体

●水あかとりフィルターを入れ忘れると、本体内部に水あかが固まってとれなくなったり、故障の原因になるため、必ず取り付けてください。

正 面

左側面 / コードセット

正しい使いかた

加湿運転のしかた

1 ふたをはずし、タンクを取り出し、タンクキャップをはずし、タンクに水を入れる

- 水道水を口元まで入れてください。
- 給水後、ゴムパッキンがタンクキャップ内側の溝についていることを確認し、タンクキャップをしっかりとしめてください。
- 水もれがないか確認してください。
- タンクについた水は布でふきとってください。

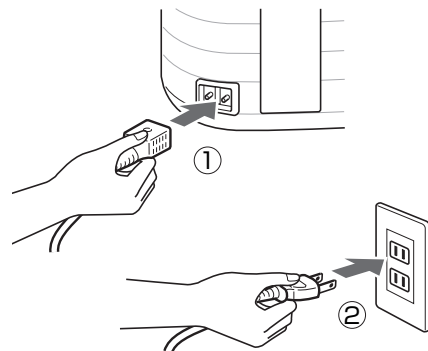
▶タンク満水で約8時間運転できます。
（「連続」運転、室温20℃・タンク満水）

2 タンクを本体にセットし、ふたをかぶせる

- 送風ガイドカバー、ノズル、ノズルキャップがきちんとはまっていることを確認してください。

- お湯(40℃以上)や汚れた水、化学薬品、芳香剤、ミネラルウォーター、アルカリイオン水などを入れないでください。
- 本体には直接水を入れないでください。
- タンクを本体にセットするときは、落としたりせず、ゆっくりセットしてください。

3 コードセットを接続する

①マグネット式プラグを本体背面のプラグ差込み口に接続してください。斜めにならないように確実に接続してください。

②電源プラグをコンセント（交流100V）に確実に差込んでください。

4 加湿 切/入 を押す

▶加湿モードランプの「連続」ランプ（緑色）、イオンランプ（緑色）が点灯し、吹出口から弱い風とイオン発生口からマイナスイオンが出ます。
スチームが出るまで約5分かかります。

- 使いはじめや本体内部のお手入れをしたあとは、すぐ運転はしません。加湿スイッチを押したとき、給水ランプ（赤色）が点灯している場合はしばらくお待ちください。給水ランプ（赤色）が消灯し、加湿モードランプ（緑色）が点灯して、運転を開始します。
- お部屋の温度や湿度によっては、スチームが見えにくい場合があります。

点灯

加湿モードを「自動」にするときは

連続 自動 加湿切換 を押す

▶選んだランプが点灯し、加湿を開始します。

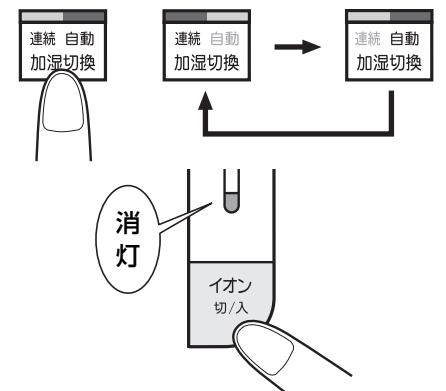
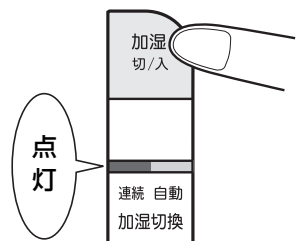
イオンを止めるときは

を押す

▶イオンランプが消灯し、イオン運転を停止します。

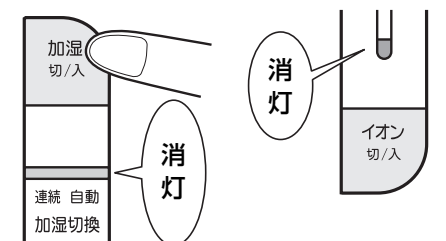
消灯

お知らせ

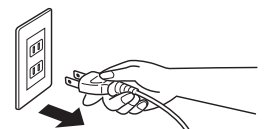
使いはじめは、多少のにおいが出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

5 運転を止めるときは

を押し「切」にする

▶設定した加湿モードランプが消灯し、イオン運転している場合は、イオンランプが消灯します。

▶約10秒間送風後停止します。

6 電源プラグを抜く

- 運転を停止してから30秒以上たってから電源プラグを抜いてください。

（つづく）

タンクに水がなくなると

自動的に運転を停止し、給水ランプ(赤色)の点灯と「ピー、ピー、…」と5回のブザー音でお知らせします。

- 給水ランプが点灯してお知らせすると同時に、ヒーターとファンモーターへの通電を切り、運転を停止します。
  (給水ランプが点灯してから、約10秒間送風後停止します。)
- ご使用を続けるときは、タンクに水を入れて本体にセットしてください。
  給水ランプ(赤色)が消灯し、加湿モードランプ(緑色)が点灯して、再運転します。

- 本体の加熱槽と水槽の中には熱湯が少し残っていますので、倒したり、傾けたりしないでください。
- タンク底面に結露した水滴がついている場合は布でふきとってください。

加湿切換について

加湿モード「自動」とは

湿度と温度のWセンサーのはたらきで、お部屋の湿度を室温変化に応じて自動的にヒーターを制御し、下表のように湿度コントロールします。ヒーターが止まっている場合でも**ファンモーターによる送風は停止しません。**

室 温	約18℃未満	約18～23℃未満	約23℃以上
湿 度	約60%	約55%	約50%

- 「自動」運転中、停電したときや加湿スイッチを「切」にしたあと、電源プラグを差し直したときに「入」にすると「連続」運転になります。
- 「自動」運転の場合、運転開始から5分間は、お部屋の湿度に関係なく加湿をします。その後、設定された湿度にコントロールします。
- 加湿モード「自動」では、設定された湿度にコントロールするため、スチームが出ないことがあります。

加湿モード「連続」とは

お部屋の湿度に関係なく連続して加湿します。

湿度サイン(目安)の表示

湿度サイン	高湿	適湿	低湿
湿 度	約70%	約40～70%未満	約40%未満

- 湿度サイン表示は目安です。同じ室内でも場所により湿度が異なるため、お部屋の湿度計と差が出ることがあります。
- 運転開始から30分間程度、湿度サインの表示がお部屋の湿度と異なる表示をする場合がありますが、徐々に室内湿度に近づいてきます。

お知らせ

- 給水ランプが点灯しているときは加湿モードは切り換わりません。給水してから切り換えてください。
- 加湿スイッチを「切」にしたあと電源プラグを抜かずに「入」にするとメモリー機能により、「切」にする前の加湿モードになります。(ただし、切タイマーは記憶されません)
- 本製品は適用床面積(木造和室～6畳［～10m²］プレハブ洋室～10畳［～16m²］)を湿度60%に維持する製品です。［JEM 1426 必要加湿量の目安による］
- 同じお部屋でも空気の流れが良いところと悪いところでは湿度が異なることがありますので、お部屋の湿度計と本製品の湿度コントロールが異なる場合があります。

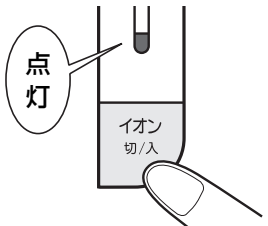
イオン単独運転のしかた

マイナスイオンの単独運転ができます。マイナスイオンが連続して出ます。
加湿器を使用するシーズン以外や加湿を必要としないときにおすすめします。

1. コードセットを接続する

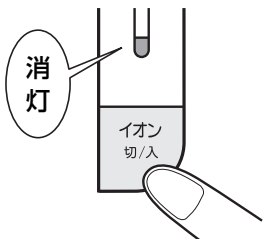
2. 加湿スイッチは「切」の状態で

を押す

▶イオンランプ(緑色)が点灯し、運転を開始

運転を止めるときは

を押し電源プラグを抜く

▶イオンランプが消灯し、運転を停止

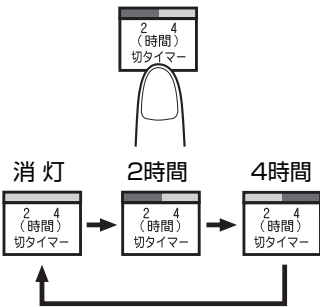
- 加湿運転中にイオン単独運転に切り換えたい場合は、加湿スイッチを「切」にしてイオンスイッチを押してください。

お知らせ

- イオン運転時(イオンランプが点灯中のとき)に、本体から「ジー」という音がすることがあります。これはイオンが発生するときに出る音で異常ではありません。

切タイマー運転のしかた(加湿運転、イオン単独運転で使えます)

設定した時間を運転したあと自動的に停止します

を押し、タイマー時間を設定する
(2時間、4時間の設定ができます)

- 押すたびに切タイマーランプが右図の順序で点灯します。
- 時間の経過とともに切タイマーランプ(赤色)が切り換わり、残りの運転時間を示します。

設定時間が経過すると、自動的に運転を停止します。

お願い

- タイマー時間を変えたいときは切タイマースイッチを押してお望みの時間に合わせてください。新たに合わせた時間からタイマーが動作します。
- 加湿運転で切タイマー運転をする場合、タンクの水量を確認してください。水量が少ないとタイマーが切れる前に水がなくなり、運転を停止して給水ランプが点灯します。
  給水ランプ点灯中でもタイマー動作は継続しているため、タンクに水を入れ、本体にセットすることにより、加湿運転を再開し、設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。
- 給水ランプが点灯しているときはタイマーを設定できません。給水してから設定してください。

お手入れのしかた

⚠警告

プラグを抜く **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電やけがをすることがあります。	禁 止 **使用中や使用直後（運転停止後約60分間）は、お手入れをしない** 高温部に触れ、やけどの原因になります。	禁 止 **加熱槽などのお手入れに塩素系、酸性タイプの洗浄剤は使わない** 洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

● お手入れのしかたに従いお手入れして、いつも清潔にお使いください。

お手入れの手順

必ず、1週間に1回以上のお手入れをしてください。

● お手入れをせずに使い続けると本体内部に水あかが固まってとれなくなったり、故障の原因になりますので、早めにお手入れをしてください。

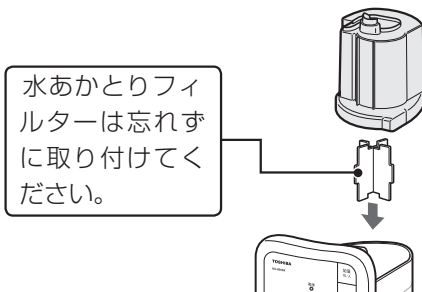
準備

1. コードセットをはずす。
2. 本体内の部品をはずす。

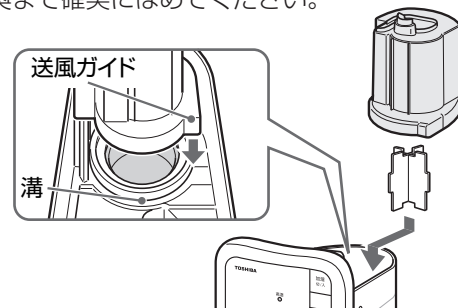
各部のお手入れ

13、14、15ページ参照

お手入れが終わったら

1. 部品を元通りに取り付ける。

2. コードセットを接続する。

送風ガイドと本体のセットのしかた

● 溝にはめて入れる。
奥まで確実にはめてください。

ノズルキャップ・送風ガイドカバー・送風ガイド

やわらかい布で水洗いし、水あかをとる。

水あかとりフィルター

やわらかくなるまで手もみ洗いし、水あかをとる。

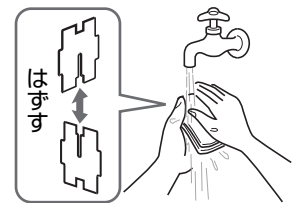
本体に入れるときは、形をもとどおりに整えてください。

お願い

水あかとりフィルターをはずしたまま使用しないでください。

● 水道水に含まれる鉄分やカルシウム(茶色や白い固まり)が加熱槽に固まって取れなくなり、加湿量が低下します。また、送風ガイドがはずれにくくなります。

● 沸騰音が大きくなります。

水あかとりフィルターは消耗部品です。型くずれしたり、破れたりしたら交換してください。
破棄するときは、お住まいの地域のごみ分別方法に従ってください。（材質：ポリエステル）

本　体

やわらかい布を水にひたしてかたくしぼり、
汚れをふきとったあと、からぶきする。

汚れがひどいときは、中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。水でしぼった布で洗剤が残らないよう十分ふきとってください。

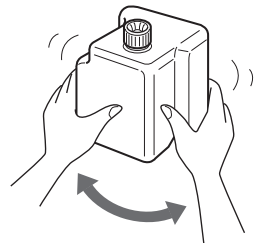
お願い

● 中性洗剤溶液は、洗剤容器に表示してある分量で水にうすめてください。
● 変質・変色防止のためベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・クレンザーなどは使わないでください。
● 化学ぞうきんを使うときはその注意書に従ってください。

タンク内

1. タンクに残っている水を捨てる。

2. タンク内に少量の水を入れ、タンクキャップをしめてよく振り洗いし排水する。
   これを2〜3回くり返す。

（つづく）

エアフィルター

汚れがひどくなるとスチームの出かたが弱くなります。
1ヵ月に 1 回程度お手入れをしてください。

1 フィルターカバーを開けて、エアフィルターを取り出す。

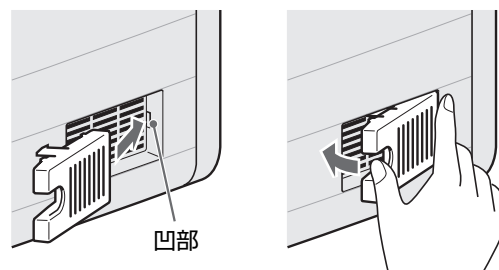
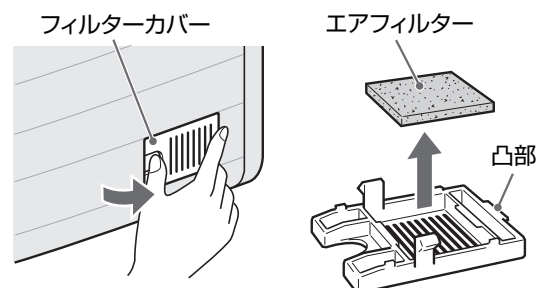
フィルターカバー　エアフィルター　凸部

2 エアフィルターのほこりを取る。

かるくたたいてほこりを取ります。

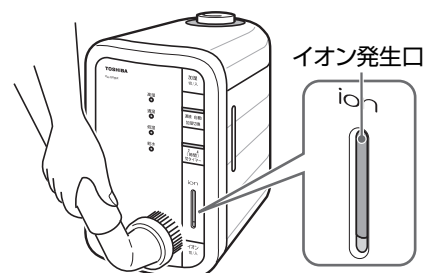
- 水洗いはしないでください。エアフィルターの効果が低下します。

3 エアフィルターをフィルターカバーにセットし、フィルターカバーを閉じる。

フィルターカバー凸部を本体凹部に差し込む。

お願い
- エアフィルターをはずしたまま使用しないでください。故障の原因になります。

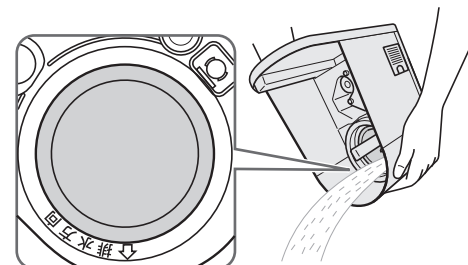
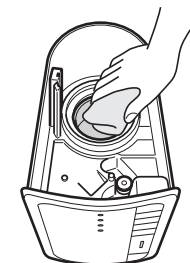
イオン発生口

エアフィルターと同時にお手入れしてください。
（1ヵ月を目安にしてください）

準 備　1. 電源プラグをコンセントからはずす。
　　　　2. 掃除機でほこりを吸い取る。

- 汚れがひどくなるとイオンの発生量が少なくなる場合もありますので、こまめに掃除をしてください。

加熱槽・水槽

お手入れのしかた

1. 本体内部の水を本体に刻印されている「排水方向」の矢印に傾けて捨てる。

2. 水あかを水にひたしたやわらかい布でふきとる。
   落ちない場合は、歯ブラシのブラシの部分を使って落としてください。（歯ブラシの柄の部分は使用しないでください）

お願い
- 排水方向から排水しないと水もれや故障の原因になります。
- プラグ差込み口に水がかからないようにしてください。故障の原因になります。
- 加熱槽には金属へら、金属たわし、金属ブラシ、クレンザーなどを使用しないでください。ふっ素樹脂加工面に傷がつき、故障の原因になります。
- 本体内部のお手入れには洗剤を使わないでください。吹出口から泡が吹出す原因になります。
- フロートにごみが付着すると、正常に動作しないことがあります。確実に取り除いてください。
- 加熱槽の底穴の部分はゴムホースです。棒などでつつかないでください。

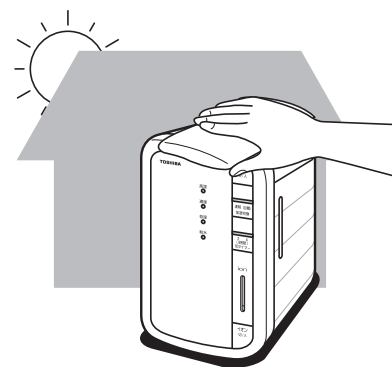
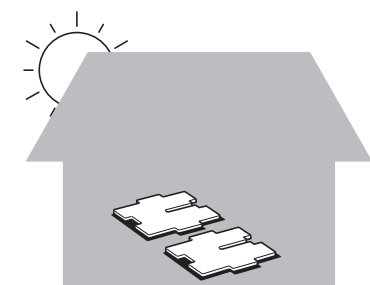
加熱槽の水あかが落ちにくいときは

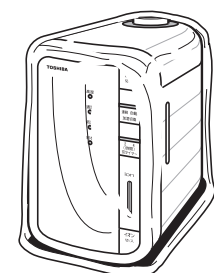
1. タンクに水を入れ満水にし、本体にセットして、コードセットを接続する。
2. 加湿スイッチを押し、給水ランプが消灯していることを確認してから、加湿スイッチをもう一度押し、いったん運転を止める。
3. タンク、送風ガイド、水あかとりフィルターをはずす。
   - 水あかとりフィルターは、クエン酸洗浄できません。
4. 加熱槽にクエン酸約10g（大さじすりきり1杯）を入れ、水あかとりフィルターをのぞいた部品を元通りに取り付ける。
   - クエン酸の濃度が高くなると、故障の原因になります。10g以上入れないでください。
5. コードセットを接続し、約90分運転する。
6. 本体を冷ましてから（運転を停止してから約60分後）、本体内の部品をはずし、排水方向から水を捨て、やわらかい布で水あかをふきとる。
7. 再度タンクを本体にセットし、加熱槽に水がたまってからタンクを取り出し、排水する。これを2～3回繰り返す。
   - 排水後、加熱槽や、加熱槽底穴部のホース内部に水あかが残っていないか確認してください。水あかなどが残っている場合は、なくなるまで繰り返してください。

お願い
- クエン酸の臭いが発生するため、換気扇に近いところで、換気をしながら行ってください。
- タンク内にもクエン酸の成分が残るため、必ずタンクの水を入れ替えてください。
- クエン酸は薬局で市販されていますが、入手できない場合はお買い上げの販売店でお買い求めください。（部品名：ポット洗浄クエン酸／部品コード：32389024）

※ クエン酸は、食品添加物につき、食品衛生上無害ですが、幼児の手の届かないところに保管してください。

保管のしかた

1 お手入れのあと、本体の水をふきとり、日かげで乾かす。

2 水あかとりフィルターは水をよくきり、日かげで乾かす。

メモ
湿ったまま保管するとカビの原因になります。

3 包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせ、湿気の少ないところに保管する。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

こんなとき	調べるところ	処置のしかた	参照ページ
スチームが出ない	コードセットは接続してありますか。	正しく接続してください。	8
	給水ランプ（赤色）が点灯していませんか。（タンクに水は入っていますか）	タンクに給水してください。	8
	加湿スイッチを「入」にした直後ではありませんか。	スチームが出るまで約5分かかります。	9
	加湿スイッチを「入」にし、約5〜10分後にノズル（吹出口）上部約30〜40cmに鏡をあててみてください。	鏡がくもればスチームが出ています。お部屋の温度や湿度が高いとスチームが見えにくい場合があります。	—
スチームの出が悪い	エアフィルターにほこりがつまっていませんか。	エアフィルターの掃除をしてください。	14
	加湿モード「自動」ではありませんか。	設定された湿度にコントロールするため、スチームが出ないことがあります。	10
ボコボコ等の沸騰音がする	—	水が沸騰するときの音で、異常ではありません。	—
加湿スイッチを「切」にしたのにすぐ止まらない	—	加湿スイッチを「切」にしても送風ファンは運転を続けます。約10秒間送風後自動的に止まります。	9
加湿モードランプ「自動」が点灯しているのに加湿が弱い	—	お部屋の湿度が設定された湿度以上になっているため、送風運転をしています。さらに加湿したい場合は「連続」運転を選択してください。	10
• 加湿切換ができない • 切タイマー運転ができない	給水ランプが点灯していませんか。（タンクに水は入っていますか）	タンクに給水し、給水ランプが消灯してから設定してください。	10 11
湿度が上がらない	部屋が広すぎませんか。	適用床面積の範囲でお使いください。	10
	窓、戸を開けていませんか。	窓、戸を閉めてお使いください。	—
	イオン単独運転をしていませんか。	加湿をしたい場合は加湿スイッチを押してください。	9 11
水がもれる	排水方向以外から排水していませんか。	排水方向から排水してください。	15
	タンク底面に結露した水滴が落ちたものではありませんか。	結露している部分を布でふきとってください。	10
マイナスイオンが出ない、見えない	—	マイナスイオンは見えません。イオンランプが点灯しているときはマイナスイオンが発生しています。	11
イオン運転時ジー音がする	—	マイナスイオンが発生しているときの音で異常ではありません。	11
ブーン音がする	—	送風ファンが回転しているときの音で異常ではありません。	—
湿度サインの表示が部屋の湿度計の表示と違う	—	同じ部屋でも空気の流れや、温度差などにより湿度が異なることがあります。湿度サインは目安としてお使いください。	10
タンクの表面が結露する	—	コップに冷たい水を入れると表面が結露するのと同じ現象です。結露した場合は布などでふきとってください。	10

上記に従って調べていただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※樹脂部品は数年間ご使用いただきますと、傷んでいることがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

仕 様

形　名	KA-H35SX
電　源	交流100V　50-60Hz共用
消費電力	加湿モード「連続」時320W/イオン単独運転時2W
加湿量　※1	約350mL/h
タンク容量	約2.8L
連続加湿時間(目安) ※2	約8時間
適用床面積(目安)	木造和室　～6畳（～10m²） プレハブ洋室 ～10畳（～16m²）
外形寸法	幅164mm×奥行295mm×高さ287mm
質　量	約2.6kg（コードセット含む）
付属品	コードセット(マグネット式プラグ、コード有効長約1.4m)、 水あかとりフィルター、エアフィルター

※1、※2 加湿モード「連続」の場合です。
- 加湿量・連続加湿時間は、室温20℃・タンク満水の場合です。
- 運転停止状態の消費電力は約0.7Wです。
- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

消耗部品（お買い上げの販売店でお買い求めください）

■■ 部　品　名：エアフィルター（東芝テクノネットワーク(株)扱い部品）
部品コード：46442631
エアフィルターは消耗部品です。
1シーズン(5ヶ月)を目安に交換してください。

■■ 部　品　名：水あかとりフィルター
部品コード：46442613
お手入れをしても汚れが落ちなくなったり、破れた場合は交換してください。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は　**お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合
東芝家電修理ご相談センター
フリーダイヤル 0120-1048-41　受付時間：365日 24時間
携帯電話からのご利用は ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）
PHSなどからのご利用は 0173-38-3168（通話料：有料）

お買い物・お取り扱いのご相談
東芝家電ご相談センター
フリーダイヤル 0120-1048-86　受付時間：365日 9:00~20:00
携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048（通話料：有料）
FAXでのご利用は 03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書の20ページに記載されております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。** ただし、水あかとりフィルター、エアフィルターは消耗品ですので、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 加湿器の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後5年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

- 17ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、加湿スイッチを押して運転を停止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　）

長年ご使用の加湿器の点検を！
定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

愛情点検

こんな症状はありませんか。
電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

- 水もれする。
- 本体が異常に熱い。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常・故障がある。

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

持込修理

東芝加湿器保証書

形名	KA-H35SX			
★お客様	お名前	ふりがな 様		
	ご住所	〒□□□-□□□□		
	電話	市外	市内	番号 呼
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年 月 日から	
★ご販売店	住所・店名 電話			

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームテクノ株式会社 家電事業統括部
〒959-1393 新潟県加茂市大字後須田2570-1
電話（0256）53-2847

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
   （ト）消耗部品の交換。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のため取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

修理メモ 修理年月日	修理内容	担当
年 月 日		
年 月 日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。